

しょうなんしんどう
都市計画道路 湘南新道 【**県道44号(伊勢原藤沢)**】

ひがししんど にししんど
東真土・西真土工区 街路整備事業

1 事業の目的

都市計画道路湘南新道は、平塚市四之宮の寒川町境(湘南銀河大橋の中間付近)から大磯方面へ至る道路で、平塚市域の東西方向における広域ネットワーク形成や国道1号の交通混雑緩和を図ることを目的とした**主要幹線道路(4車線)**です。

当事業箇所は、**県道44号(伊勢原藤沢)**として、既に完成供用済みの区間(L=約1,200m)に続く「**国道129号西側から県道606号(大島明石)までの延長約1,280m(東西の2工区)**」であり、平成23年(2011年)より、「**東真土工区**」の用地取得等に着手しています。

なお、この箇所は、「**埋蔵文化財包蔵地(※)**」であるため、発掘調査を実施する必要があり、**工事着手までに長期の日時を要していますが、令和3年1月より、調査の完了した箇所から、工事に着手しました。**

今後も引き続き、平塚市の関係部局等と連携しながら、用地取得や埋蔵文化財調査及び工事を推進し、早期の供用を目指していきます。

(※) その土地に、遺跡等の文化財が埋蔵されている場所のこと。「文化財保護法」では、土木工事等で現状のまま保存できない場合は、発掘調査を行い、記録保存することとなっています。

2 事業の概要

- 事業箇所：平塚市 東真土二丁目～西真土一丁目 地内
- **事業延長：L=約1,280m(東真土工区 L=約670m、西真土工区 L=約610m)**
- 計画幅員：W=25m(標準部)～W=36m(国道129号交差部付近)
- **供用目標：用地取得及び埋蔵文化財調査の完了後、概ね5年以内の供用を目指します。**
(用地取得及び調査の完了後、**順次、現道の拡幅工事に着手していきます。**)

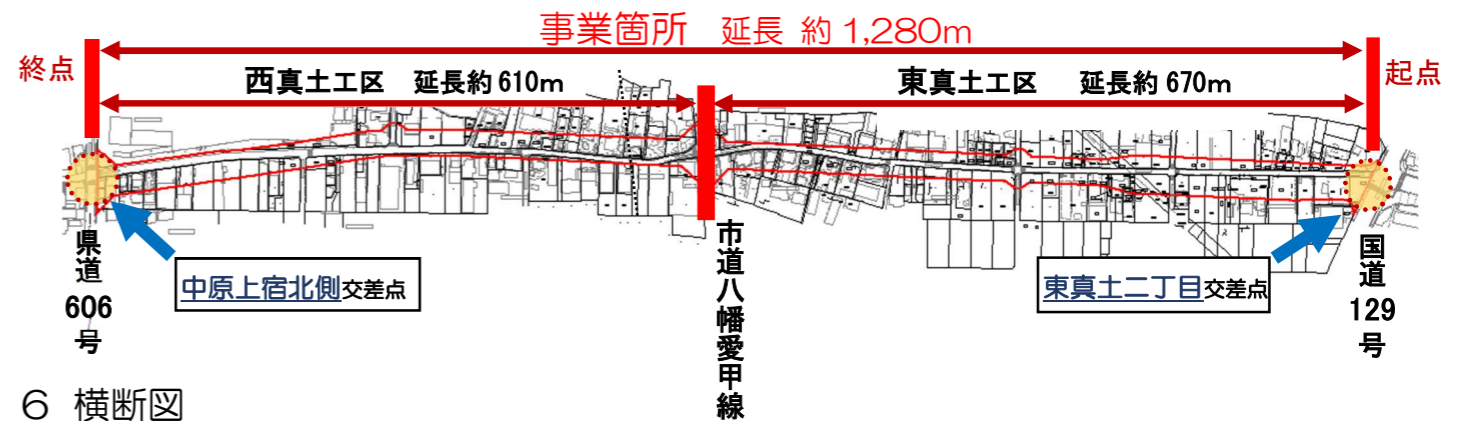
3 写真



4 位置図



5 平面図



6 横断面図

